

令和6年度 千歳市立青葉中学校 グランドデザイン

学校教育目標

21世紀の担い手として活躍する

人間性豊かな生徒の育成

- *すぐれた知性（知）
- *豊かな情操（徳）
- *強靱な意志と体力（体）
- *主体的な行動力（生きる力）

法体系が示す教育の目的等

- * 人格の完成
- * 現行学習指導要領では、子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に関わられた教育課程」を重視

社会・教育界の動向

- * 令和の日本型学校教育の実現
- * 「個別最適な学び」・「協働的な学び」の一体的な取組による主体的・対話的で深い学びの実現
- * 学校の働き方改革の推進

石狩管内教育推進の重点

生徒の実態

- 規則やマナーを概ね守って生活している。
- 素直・純朴であり校内での挨拶・返事・整理整頓等ができる。
- 家庭学習の時間が十分に確保されていない。
- 「明確な夢や目標を持っている」、「自分には良いところがある（自己肯定感）」と思っている」生徒の割合が低い。

生徒会スローガン

夢現（むげん）にStep up
～最高点に昇り続ける～

生徒に期待すること

- 「凡事徹底」
- * 当たり前のことを当たり前に徹底に行う。
- * 夢や目標を立てその夢・目標を必ず達成できると信じて、あきらめことなく努力を積み重ねる。

千歳市教育振興基本計画

保護者の願い

- * 子供が安心して通える学校環境をつくってほしい（心理的安全性の確保）。
- * 子供に基本的な生活習慣を確立させたい。
- * 授業を工夫し、確かな学力を定着させてほしい（学力保障）。
- * 学校と連携し、家庭学習の習慣化を図りたい。

青葉っ子スタンダード

- ◆ 明るく・元気に
- ◆ できます・やります
- ◇ 自己ベスト
 - * 常に自己ベストを目指す
- ◇ Little Smile
 - * ニッコリ微笑んで挨拶・返事ができる
- ◇ 愛ある人
 - * 自分を愛し、他を愛し、地域を愛する

目指す学校の姿

夢と感動に満ちあふれた爽やかな風かおる青葉中学校

重点目標

「AOBA PRIDE」を実感できる教育活動の推進
～青中生の未来保障（学力保障）～

【育成すべき資質・能力】 ※下線は本年度の重点

観点	知識・技能	思考・判断・表現力等	学びに向かう力・人間性等
すぐれた知性	基礎・基本の定着 考えをまとめる 計画を立てる	相手の話を聞く 相手に考えを伝える	学ぶ楽しさ 学ぶ意欲
豊かな情操	自己理解 美しいと感じる心	思いやり 多様性	未来を描く 愛ある心
強靱な意志と体力	心身の健康 体力の向上	環境への適応 自他の安全	強い精神力 命を守る
主体的な行動力	進んで出来る挨拶 リトルスマイル	コミュニケーション 協調性と協働	生きる喜び 社会への奉仕

本年度の取組事項

(※■は重点取組事項、◇は成果指標)

社会で生きる実践的な学力を育成する教育の推進

■ 日常の授業改革 * 全教科での共通取組事項の推進 * ICT機器（1人1台端末）の効果的・積極的な活用 * 学習アンケート（年2回） ◇ 学習アンケートの質問項目から設定	■ 望ましい学習習慣の定着 * 1人1台端末とフォーサイト手帳を連動させた学習計画 * 学年ごとの放課後学習会の実施 ◇ 生徒アンケート「平日1時間以上の家庭学習」 1年：60%以上、2年：70%以上、3年：80%以上	□ 読書習慣の形成 * 朝読書の実施（毎朝10分間） * 学校図書貸出し（昼・放課後） * 新刊図書の希望調査の実施 * 学校司書による図書室の環境整備・活性化 ◇ 生徒アンケート「家での10分以上の読書」 全学年：50%以上	□ ニーズに応じた特別支援教育 * 個別の指導計画及び個別の教育支援計画の作成 * 交流及び合同学習の機会の確保 * 関係機関との連携・強化 ◇ 個別の指導計画及び個別の教育支援計画の改善・充実
--	--	---	---

心の絆で結ばれた信頼に満ちた学校づくりの推進

■ 学校力の向上 * 人材育成 * 教師力（授業力）の向上（授業交流週間等の実施） * 服務規律の徹底 * 授業参観週間の設定 * 校舎内外の環境整備	□ 働き方改革（時間外勤務の縮減等）の促進 * 部活動ガイドラインの徹底 * C4th出勤簿による勤務状況の客観的な把握 * 月複数回の定時退勤日の設定（職員会議日・水曜日）	□ 家庭・地域との連携 * 学校運営協議会の開催・熟議（年3回） * 学校の取組の発信（学校だより・マチコミ・HP等） * 地域人材の活用	■ 近隣学校等との連携 * 小中一貫（全国学力調査等の結果共有、中学校区での道徳教育の重点設定等） * 教科等における実践交流（石教研・千教振等の活用） * 生徒指導等の情報共有
---	--	--	---

豊かな心と健やかな体を育成する教育の推進

□ 道徳教育の充実 * 学年団での道徳科の授業づくり（年間指導計画の活用） * 参観日での道徳科の授業公開 * 道徳の時間の学習内容の周知 ◇ 生徒アンケート「道徳の時間が楽しい」 全学年：（A評価）50%以上	■ いじめ・不登校の未然防止 * 「学校いじめ防止基本方針」の見直し * 「いじめアンケート」の実施 * 学習支援室の活用 * 不登校生徒の情報共有（月1回） * 青少年課との連携 ◇ 生徒アンケート「学校が楽しい」 全学年：（A評価）50%以上	■ 自己肯定感の高揚 * 各種検定（漢字・英語等）の募集・実施 * 各種大会・コンクール等への参加・応募 * キャリア教育の充実 ◇ 生徒アンケート「自分には良いところがある」 全学年：（A・B評価）80%以上 「将来の夢や目標を持っている」 全学年：（A・B評価）70%以上	□ 基本的な生活習慣の定着 □ 体力・運動能力の向上 * メディア利用時間の目安の提示 * 保健体育科の授業改善 * 体力向上に係る検証改善サイクルの確立 * 新体カテストの結果の周知 ◇ メディア利用時間2時間以内 全学年：30%以上 ◇ 全国体力調査において全種目で全道以上
--	---	--	---